

究極の人工骨造成材 炭酸アパタイト骨補填材

事故や疾病で失われた骨の再建には自家骨が用いられますが、量の不足や健全部位への侵襲といった問題が生じる際には人工骨補填材が併用されます。主としてハイドロキシアパタイトとβ型リン酸三カルシウムが使用されますが、近年は新しい人工骨が臨床使用可能になりました。中でも、炭酸アパタイト骨補填材は化学組成や結晶性がヒトの骨に近く、骨リモデリングサイクルに同調して新しい骨に置き換わります。本講演では、他の人工骨と比較しながら炭酸アパタイト骨補填材の魅力をお伝えします。(講師談)

講師

福岡歯科大学歯科医療工学講座生体工学分野 教授

つる かんじ
都留 寛治 氏

1994年3月 岡山大学工学部 卒業

1996年3月 岡山大学大学院工学研究科（修士課程）修了

1996年4月 日本学術振興会特別研究員（DC1）（～1999年3月）

1999年3月 岡山大学大学院自然科学研究科（博士課程）修了

1999年4月 岡山大学工学部 助手（2007年4月より大学院 助教）

2006年4月 日本学術振興会特定国（英国）派遣研究者 在外研究員（～2007年3月）

2008年4月 九州大学大学院歯学研究院 准教授

2017年7月 福岡歯科大学歯科医療工学講座 教授



【学位および資格】

博士（工学）

日本歯科医学会 理事

日本歯科理工学会 常任理事・代議員

日本バイオマテリアル学会 評議員

日本セラミックス協会 生体関連材料部会 評議員

日本アパタイト研究会 評議員

2024年2月22日(木)

19:00～20:30

会場 **熊本城ホール中会議室C1-2**

※定員40名 先着順

対象 **医師、歯科医師及び
医療機関のスタッフ**

(事前申込制・参加費無料)

お申込み



QRコードをスマホ等で読み取って必要事項を入力の上お申込みください。QRコードからのお申込みができない場合はお電話でも受付いたします。

<http://bit.ly/49YLQaw>

2月20日(火) 17:00まで

LINE公式アカウント
友だち募集中！



主催：一般社団法人熊本県保険医協会

TEL : 096-385-3330 Email : kumamoto-hok@doc-net.or.jp